



玖波祭

10月14日に行われた玖波祭。陣入りをやっこを再現した行列は、「ヨォーオイ」の掛け声とともに進んでいく。後ろを進むみこし衆も、みこしを激しく動かし、見物客を魅了した。



小方祭



10月7日に行われた小方祭。風情の残る家々の前を、毛やりを持ったやっこ行列が静かに進み、その後ろを、みこしが「わっしょい、わっしょい」と威勢のいいかけ声を上げてついて行く。

CONTENTS

特集 06 帰ってきた gomidas
 10 南海トラフ巨大地震

02 カメラスケッチ

- 12 納税通知書等送付用封筒広告募集／宮島チャンピオンカップ
- 14 次世代育成支援行動計画／小中連携・小中一貫だより
- 16 「大竹市民の幸せ感に関するアンケート」結果発表
- 18 シリーズ／第五次大竹市総合計画／いろんな相談ができます
- 20 生涯学習講座
- 22 勤労青少年ホーム
- 24 みんなで考えよう公共交通／としょかんだより
- 26 情報ステーション
つどいの広場／親と子の本の広場／子育て／健康／福祉／催し／相談／募集／お知らせアラルト／先どり情報ステーション
- 35 おおたけ再発見／広告
- 36 はじめまして／コーラスフェスティバル

今月の表紙

三倉岳休憩所で音楽の集い



表紙の写真は、9月25日に三倉岳休憩所で行われた、フォルクローレとフラメンコギターのコンサートの様子です。

周囲が闇に包まれ、秋の虫の声が聞こえるログハウス。やわらかな光の中での華麗で情熱的な演奏が、集まった聴衆を魅了しました。

また、当日はゆうみデイセンターでも、同様のコンサートが行われたそうです。

人形劇で

人権の心を学ぶ

大竹小学校

人権の心を学んでもらおうと、人権擁護委員によって行われている人形劇。9月5日に行われた玖波小学校に続き、9月25日には、大竹小学校で行われた。この日も、子どもたちがよく知っている「おおきなかぶ」が上演され、途中から先生もかぶを抜くのに加わり、子どもたちはいつそう盛り上がり、「うんうん」「あー、どっこいしょ」と声を上げていた。



(上)先生も参加して、一緒にかぶを抜く。

9/25



(上)最初に人権擁護委員が自己紹介。
(左)楽しい人形劇に子どもたちは盛り上がり、身を乗り出す子も。



花を育てて

命の大切さを学ぶ

玖波小学校

花を育てて、命の大切さを学んでもらおうと行われている、人権の花運動。10月4日に玖波小学校で贈呈式があり、人権擁護委員からヒヤシンスの球根と栽培セットが贈呈された。会場には人権イメージキャラクターの「人KEN まもるくん」も登場し、子どもたちは握手したり、いろいろなことを質問したりしていた。



(上)人権擁護委員から、ヒヤシンスの球根と栽培セットを贈呈。
(右)人KENまもるくんと全員で記念撮影。

10/4

